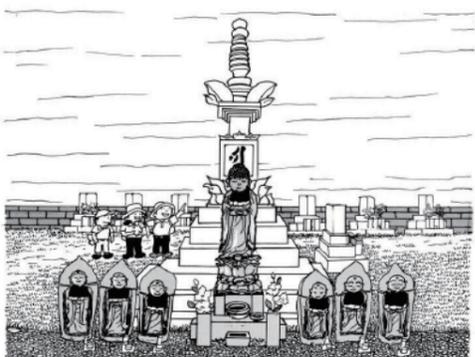
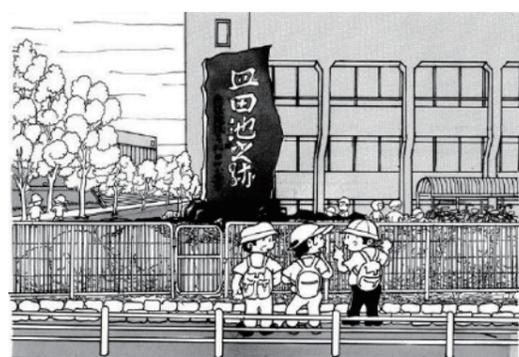


# 波の歩み

信長街道を歩く



**黒田共同墓地**  
両墓制（遺体を埋葬する墓を『埋め墓』墓石を建てる墓を『参り墓』）の面影は今も残っています。宝篋印塔は極楽寺より移築されました。

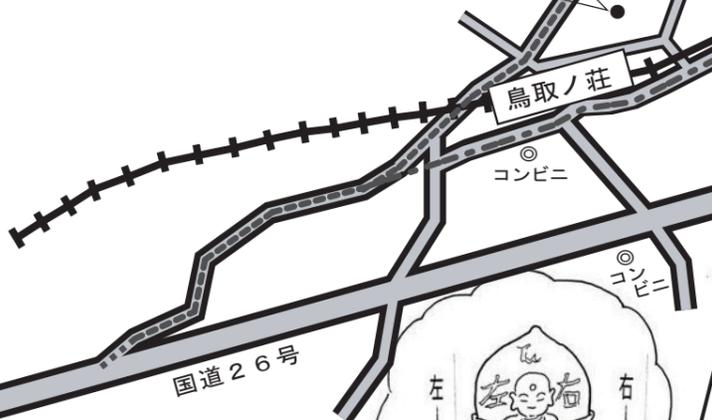


**皿田池の碑**  
皿田池は埋め立てられ、阪南市役所が建てられています。サラダホールの名前の由来でもあります。



**黒田寺**  
境内には、地域の人達にカンカンさんと呼ばれているお地蔵さんがあります。

- 信長街道
- 井関越街道
- 浜(孝子越)街道



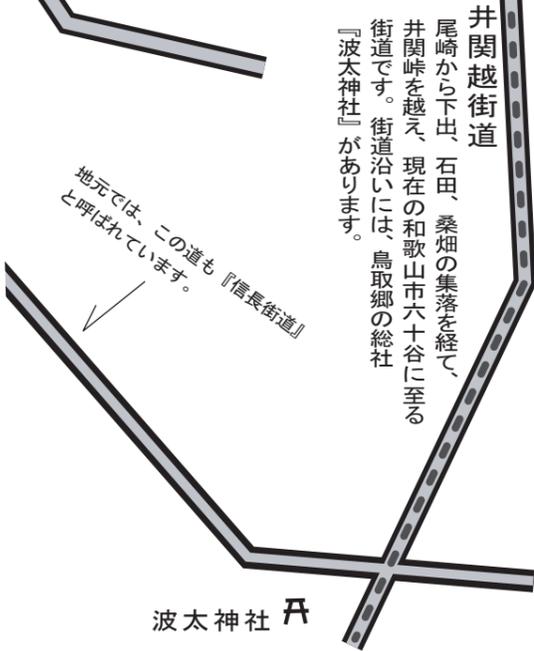
**道標**  
地蔵像の両側に「右 大坂/左 佐野」と示された石仏の道標が残されています。この道標は、もともと現在地より約500m西側の孝子越街道との合流点にあったのではないかと想定されています。



**村内安全碑**  
ここは、波有手(ぼうで)村(現在の鳥取)の集落の東側入口にあたります。諸国廻行をたたえた六十六部碑ですが、村内に悪霊や疫病が入ってこないように願って建立されたものです。



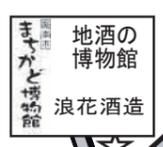
**屋敷門**  
泉南市の紀州街道信達市場にあった、庄屋屋敷門が大正初期に移築されました。



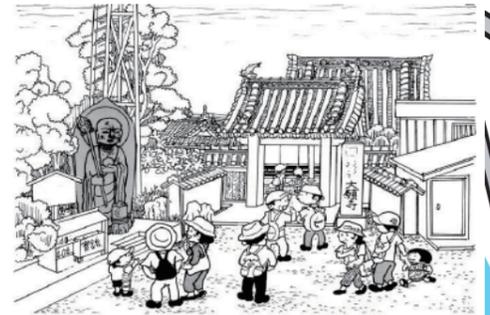
**井関越街道**  
尾崎から下出、石田、桑畑の集落を経て、井関峠を越え、現在の和歌山市六十谷に至る街道です。街道沿いには、鳥取郷の総社『波太神社』があります。

地元では、この道も『信長街道』と呼ばれています。

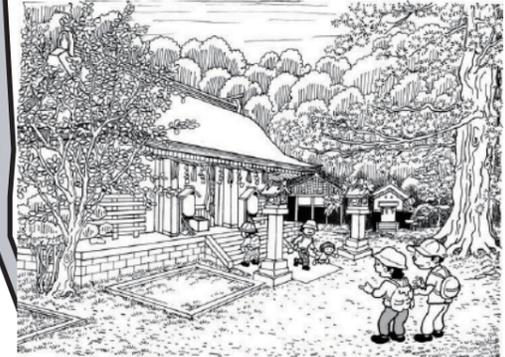
**波太神社**



**地酒の博物館**  
**浪花酒造**



**大願寺** 入口にある大きな地蔵菩薩は極楽寺より移されたものといわれています。一字一石経(裏面参照)を納めた石櫃は地中に埋め戻されました。



木々が参道に覆いかぶさり、深閑とした境内です。

**おの男神社**



**塞の神**  
井関街道の下出村入口にあり、村民を守っていました。



**下出不動尊**  
「身体の悪いところをさすると、病気が治る」といわれて地域の方々に親しまれています。傷みがはげしく、原形がなくなってきたので、平成10年に新しいお不動さんになりました。

**下出不動尊**



参道の両側には観音さんが並んでいます。市内より離れていますが、ぜひ訪ねてください。

**長楽寺**

至難波

三

信長街道

金熊寺川

菟砥川

井関川

山中川

国道26号

国道26号

左-佐野  
右-大坂

